

QCサークル北海道支部 広報誌

Public Relations
Magazine

北のいぶき

2026年度


KITANOIBUKI



<北海道支部スローガン>

「つながる・育つ・広がるQCサークル

～笑顔と成長の輪を北海道から～」

 QCサークル北海道支部

※社内で回覧し、ご覧ください。

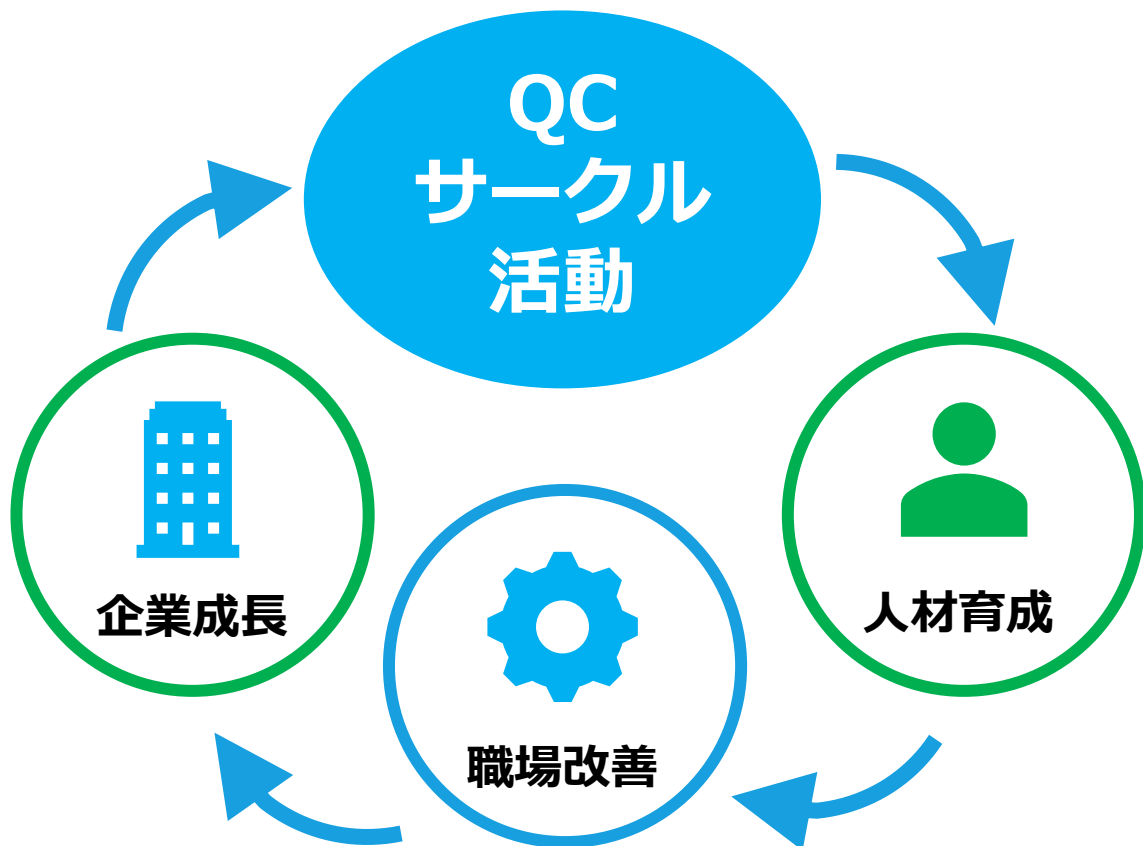


①QCサークル活動の基本理念と目的

「人を育て、職場を変え、企業を強くするQC活動」

QCサークル活動の基本理念：

1. 人間の能力を発揮し、無限の可能性を引き出す。
2. 人間性を尊重して、生きがいのある明るい職場を作る。
3. 企業の体質改善・発展に寄与する。



QCサークル活動の3つの価値



ごあいさつ

2026年度QCサークル北海道支部長を務めます、トヨタ自動車北海道株式会社の検垣です。

昨年度からスタートしました「2025年～2027年度新中期方針」では、改めて活動の原点に立ち返り、より活発で魅力ある支部運営を目指します。具体的には支部大会や研修の運営を見直し、展開・活性化を図るとともに、企業のニーズに応じた出前研修を充実させます。さらに北海道内の連携を強化し、QCサークル活動の普及と定着を力強く推進してまいります。

最近ではDXやAIを使った業務効率化も進んでいますが、QCサークル活動は現場での課題解決を通じて職場力を高め、社員一人ひとりの成長を促す重要な取り組みです。「現場主義・5ゲン主義」を基盤としたQCサークル活動が企業の競争力向上に不可欠であると確信しています。

皆様とともに、より良い活動を築いていけるように尽力してまいりますので、引き続きご指導・ご支援をよろしくお願い申し上げます。



2026年度支部長
検垣 周司
トヨタ自動車北海道(株)
取締役

特集

～賛助会社 フジッコ(株)様ご紹介～

出前研修を活用し、着実に
QCサークル活動の「質」も「意欲」も向上。
今後の活動がますます楽しみな
フジッコ(株)様へお邪魔しました！



「北のいぶき」2026年度目次

| | |
|-----------------------------|--------|
| 1. QCサークル活動の基本理念と目的 | P2 |
| 2. QCサークル活動導入企業の紹介 | P4・5 |
| 3. QCサークル活動の環境 | P6 |
| 4. QCサークル北海道支部の取り組み | P6 |
| 5. QCサークル北海道支部の組織 | P7 |
| 6. トピックス | P8・9 |
| 7. QCサークル北海道支部の主な活動 | P10・11 |
| 8. 地区活動～地域に密着した「地区」単位の活動を推進 | P12・13 |
| 9. QCサークル北海道支部ホームページのご紹介 | P14・15 |
| 10. 賛助会社加入のお勧め | P16 |
| 11. 『出前研修』（講師派遣）による社内活動の支援 | P17 |
| 12. 2026年度行事予定 | P18 |
| 13. 賛助会社一覧(2026年2月現在) | P19 |
| 14. 支部幹事会社(2026年度) | P19 |
| 15. 支部役員(2026年度) | P19 |

フジッコ株式会社 北海道工場

- 所在地（本社）：神戸市中央区港島中町6丁目13番4
（北海道工場）：北海道千歳市上長都1番8
- 創業：1960年11月7日
（北海道工場）：2013年1月7日
- 従業員数：2,380名
（北海道工場）：71名
- 工場：全国8拠点
- 事業内容：各種食品の製造販売
（北海道工場）：ヨーグルト・総菜の食品加工



北海道への拠点進出には、どんな思いが込められていたのでしょうか

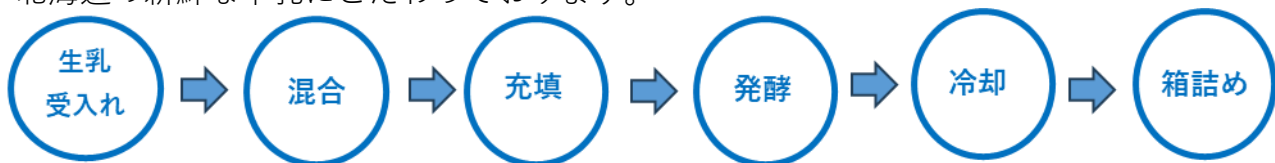
フジッコの創業者・山岸八郎は、主力原料である「昆布」と「豆」の主要産地が北海道であったため「北海道に恩返しをしたい」という強い思いを抱いていました。

その思いが叶い、2013年（平成25年）に、長年の夢であった北海道千歳市に工場を設立しました。

千歳市は、交通アクセスの良さに加え、豊富で良質な水資源を有するなど、食品製造に非常に適した環境が整っています。北海道工場では、主力製品のひとつである「カスピ海ヨーグルト」を製造しており、原料乳を北海道で調達することで、より美味しく、品質の高い製品づくりを実現しています。https://www.fujicco.co.jp/know_enjoy/factory/

北海道工場の主力商品の「カスピ海ヨーグルト」はどのように製造されていますか

「カスピ海ヨーグルト」は、独特の粘りのあるヨーグルトです。北海道の新鮮な牛乳にこだわっております。



- このような製造工程になっており、
- ①生乳受入れ→北海道産の牛乳を厳しい検査
 - ②混合→乳酸菌と混ぜ合わせてヨーグルトの原液を作製
 - ③充填→自動で容器に、ヨーグルトの原液を詰める
 - ④発酵→低温で長時間の発酵（約8時間）
 - ⑤冷却→品質検査に合格後冷却
 - ⑥箱詰め→出荷

各工程ごとに、厳しい品質チェックが行われ、全国に出荷されております。

「カスピ海ヨーグルト」は、北海道の牛乳を美味しく安全に安心して食べてもらいたいフジッコのこだわりが詰まったヨーグルトです。

[動画で工場見学](#) | [工場見学](#) | [まめこん図鑑](#) | [フジッコ株式会社](#)

https://www.fujicco.co.jp/know_enjoy/factory/



フジッコさんでは、QCサークル活動をどのように行っていますか

当社のQCサークル活動は、かつては活発に行われていましたが、2010年頃に一時中断しました。その結果、QCサークル活動を知らない社員が増加。これではいけないとQCサークル活動の重要性を再認識し、2021年より全社的に活動を再開しました。

北海道工場では、現在4つのサークルが、年1テーマを掲げて活動しています。毎年1月に北海道工場大会を開催し、優勝サークルは、2月～3月に本社(神戸)で行われる全社大会へ推薦されます。本社での発表機会があることで、メンバーのモチベーション向上にもなっております。昨年度は、「床の滑りを無くして転倒労災ゼロ！へ」というテーマで、**濡れた床面の摩擦係数を計測し、数値データに基づいた解析と対策を実施**。その結果を発表し、全社大会3位という好成績を収めました。(資料下記)

摩擦係数測定方法

- ・長靴と床との摩擦係数が未知となるので、以下の方法で算出する
- ①作業靴に1kgの分銅を入れる。
- ②フォースゲージを用意し、タコ糸で長靴とフォースゲージをつなげる。
- ③測定したい床の上に靴を置き、タコ糸とフォースゲージが床に対して平行になるように持ち、フォースゲージを床に対して平行にゆっくりと引っ張る。
- ④靴が動き出した際のフォースゲージのピーク値を記録する。(10回の平均値を採用)

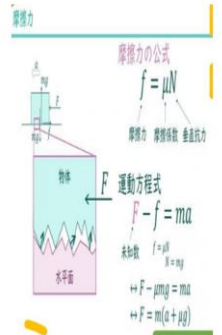


靴に重りを入れ
動き出した
ピーク値を記録

摩擦係数で床の滑りを数値化

摩擦係数とは？

摩擦係数は、物体間の滑りやすさを表す指標で、小さければ滑りやすいことを、大きければ滑りにくいことを表します。2つの物体が接している面の摩擦度合いを表すもので、数字が低いほど摩擦が少なく(滑りやすい状態)数字が高いほど摩擦が大きい(滑りにくい)という事を意味します。



$$F = \mu N$$

Fは摩擦力 → フォースゲージで計測した値をニュートンに換算したもの
μは摩擦係数→ 求めたい係数
Nは垂直抗力→ 長靴0.8kgと分銅1kgの合計重量×重力加速度(9.8)

QCサークル活動の取り組みと課題と成果について

若手社員が多く在籍しており、QC手法の理解が十分でないメンバーも少なくありません。継続的な改善を実現するためには、メンバー一人ひとりが基本的な改善できる力を身につけることが必要です。

この課題に対応するため、QC教育としてQCサークル北海道支部幹事による**出前研修**を実施しています。参加したメンバーからは、「QCサークル活動への理解が深まった」との声も多く、活動の質も着実に向上しています。さらに「全員での活動」を目指しメンバー間では、**社内共通のチャットを活用して日々の取り組みを共有**。進捗状況を随時把握できるようにしています。



支部による出前研修の様子(上)

QCサークル活動の今後の展望についてお聞かせください

QCサークル活動を一部の人が担うものではなく「全員が主体的に関わる体制づくり」を推進していきます。そのために、**教育体系の整備や自社での教育・支援体制の充実を図り、安心して学び、挑戦できる環境を整えていきたいです。**

QCサークル活動を通じて、職場全体の改善力を高めるとともに、人財育成にもつながるよう、継続的な取り組みを進めてまいります。



製造課長の山口さん(右)
QC推進者の新田さん(左)



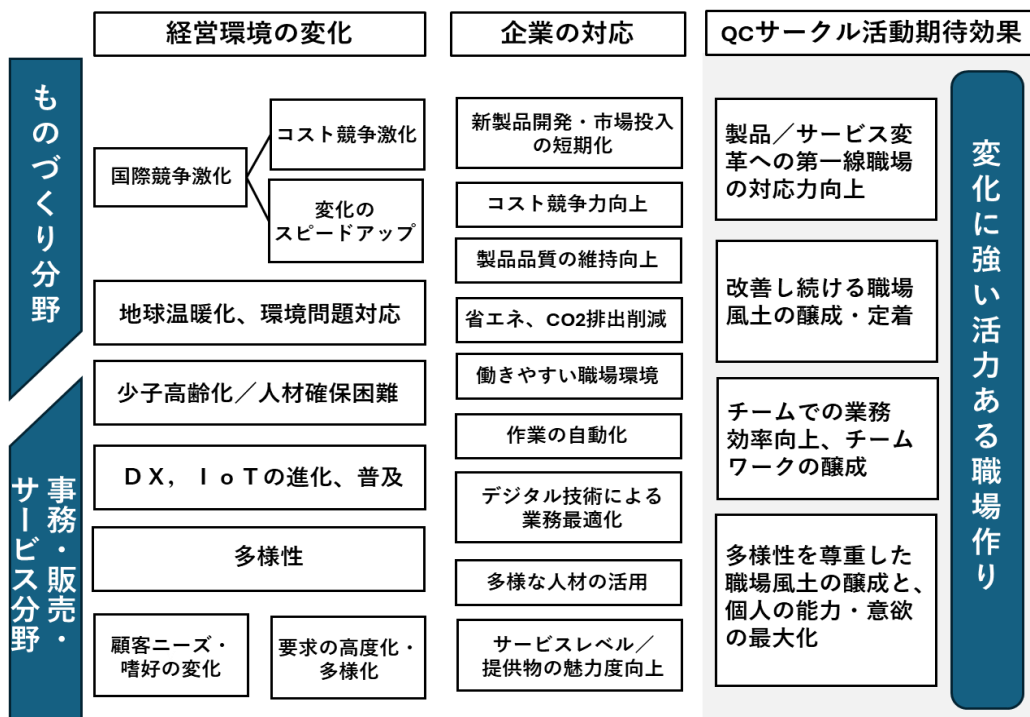
勉強会の様子(右)

③QCサークル活動の環境

3-1. 経営環境の変化

働き方や価値観の多様化が進み、QCサークル活動にも柔軟な対応が求められています。DXの進展に加え、**多様性**や人材不足など、職場の課題も複雑化しています。従来の集団活動に加え、個々の強みを活かした新しい取り組みも求められています。多様な人材が互いに**学び合い**、**協働**できる開かれたQCサークル活動が今後の鍵となります。

経営環境の変化とQCサークル活動への期待



3-2. QCサークル活動への期待

変化の時代にあって、QCサークル活動には新たな役割が期待されています。QCサークル活動は、**自ら考え、行動する力**を育む場として、**職場のコミュニケーション**や**人材育成**に役立っています。仕事への「意欲」「集中力」「前向きな姿勢」を高めることで、働く人の成長と職場の活性化につながります。若手や小規模企業、サービス部門にも活動を広げ、仲間づくりと現場力の向上を進めていきます。

④QCサークル北海道支部の取り組み

これまで、QCサークル活動の普及・推進を目的に、支部活動の質的向上や多様化・効率化に取り組んできました。一方で、コロナ禍により活動が制約され、一部停滞した時期もありましたが、その中でもオンライン研修など新しい試みを積極的に進めてきました。

2025～2027年度の新中期計画では、**活動の原点に立ち返り**より活発で魅力ある支部運営を目指します。具体的には支部大会や研修の運営を見直し、展開・活性化を図るとともに、会員企業のニーズに応じた出前研修を充実させます。さらに北海道内の連携を強化し、地域活動を支援することで、QCサークル活動の普及と定着を力強く推進してまいります。

新中期方針の具体的内容(2025～2027)

QCサークル活動の普及・推進

| | | |
|-------------|------|---|
| 1. 支部活動の見直し | 支部大会 | 若手サークルにスポットを当てた大会運営の検討・推進 若手幹事を審査・講師者へ育成 |
| | 研修会 | オンデマンド教材も活用した研修会の検討・推進 管理者・推進者層を対象とした研修の検討・推進 |
| | 出前研修 | 賛助会社のレベルに応じた成長計画・提供アイテムの確立 0～3年：基礎、4年以降：支部大会参加に向けたレベルアップ |
| 2. 全道への普及拡大 | PR推進 | 行政、各種企業・団体へのPR、賛助会社拡大 広報誌「北のいぶき」の見直し |

⑤QCサークル北海道支部の組織

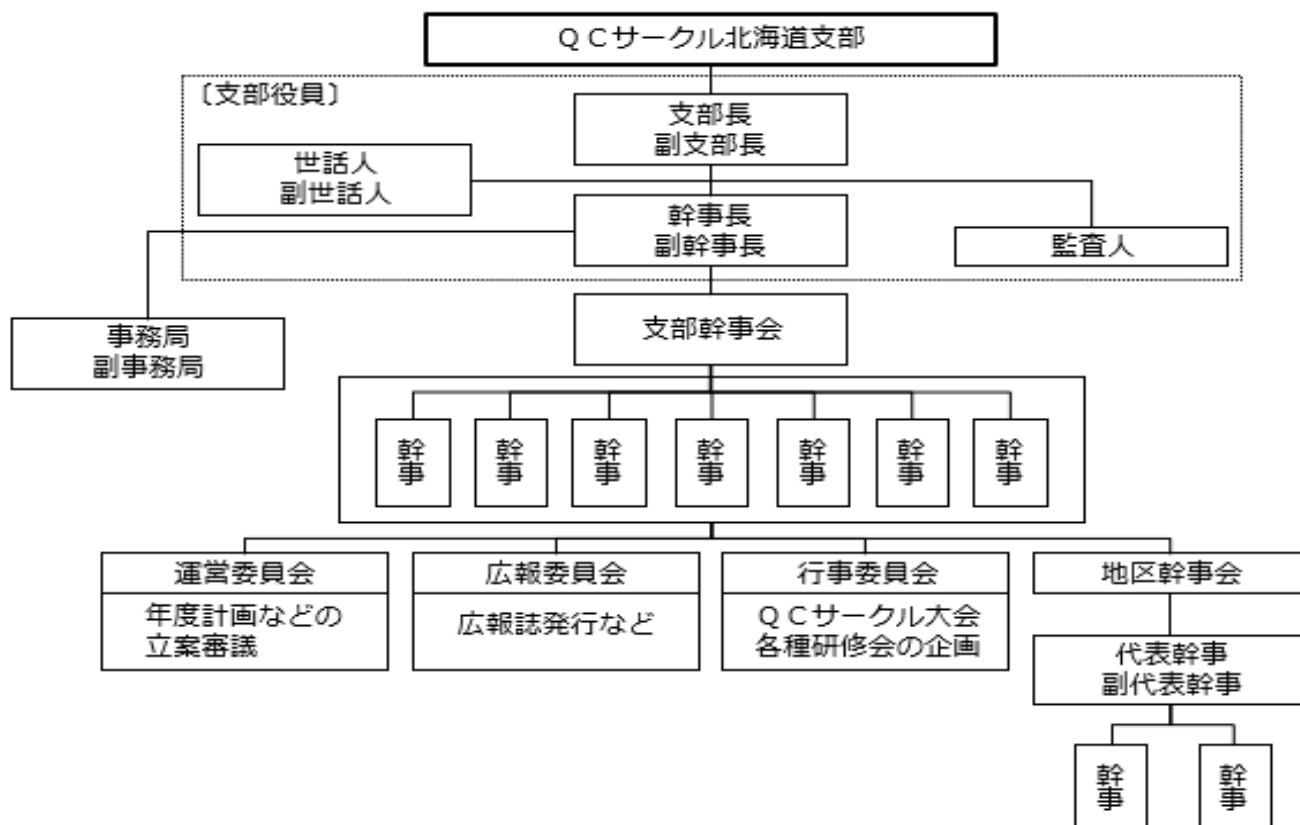
5-1. 支部の運営と活動

- 1) 支部活動を支援する「幹事会社」から派遣された支部役員・幹事のボランティアにより、活動を運営しています。2026年度の幹事会社は18社。
- 2) 支部活動の趣旨に賛同し会員として登録した「賛助会社」には、支部行事への参加・交流を通して自社活動の発展に活かしていただいております。2026年2月時点の賛助会社は69社。
- 3) 道内を7つの「地区」(地域組織)に区分し、地域ごとのきめ細かい普及・啓蒙活動を展開しています。2026年度現在3地区が活動中で、他地区は順次展開予定です。

5-2. QCサークル本部・支部の構成組織



5-3. 北海道支部の運営組織



⑥トピックスー1

6-1.QCサークルグランドチャンピオン大会（小集団活動）

医療法人王子総合病院 みんなと看護でつながり隊サークル様 優秀賞受賞

2025年6月13日、東京で開催された、「第2回 事務・販売・サービス(含む医療・福祉)部門 QCサークルグランドチャンピオン大会」に、医療法人王子総合病院の『みんなと看護でつながり隊サークル』が出場しました。

この大会は、全国の各支部から推薦されたサークルが集まり、さまざまな業種の企業・組織が優秀な事例を発表する場です。

同サークルは、「病棟から訪問看護室への相談件数を増やそう～病棟看護師に訪問看護をアピールして退院後の看護を連携しよう！～」をテーマに、初めてのQCサークル活動として、病棟と訪問看護の連携強化への取り組みを発表しました。



受賞：医療法人王子総合病院
みんなと看護でつながり隊サークル

6-2. QCサークル 石川馨賞 奨励賞 (株)デンソー北海道 超QCネキサークル様 受賞 QCサークル 石川馨賞 奨励賞 トヨタ自動車北海道(株) もと660サークル様 受賞

本表彰は、特色ある活動を進め、QCサークルの普及・発展と活性化に貢献したサークルに贈られる賞として2013年1月に創設されました。今年度は、全国で16サークル、うち北海道支部からは、2サークルが受賞し、2025年12月11日・12日に開催されたQCサークル全国開会-宜野湾-で表彰されました。



受賞：(株)デンソー北海道
超QCネキサークル



受賞：トヨタ自動車北海道(株)
もと660サークル

受賞のコメント 超QCネキサークル

今回このような賞をいただくことができましたのは、職場の仲間や班長、関係部署の協力をいただけたおかげです。本活動で得た知識や経験を今後の職場改善、QCサークル活動に活かしていけるよう活動してまいります。

受賞のコメント もと660サークル

この度は名誉ある賞を頂き、本当にありがとうございます。メンバー一同、感謝と喜びの気持ちでいっぱいです。また、活動中には様々は方にご協力頂き深く感謝しております。今後もこの気持ちを糧に活動を推進します。

6-3.QCサークル全国大会（小集団活動）優秀事例招待発表

出光興産株式会社北海道製油所 ～サポートサムライサークル様

2026年2月19日・20日、福岡市で開催された第6700回QCサークル全国大会(小集団)に於いて、招待発表を行いました。

参加のコメント

全国大会への出場は大きな自信となりました。他社の好事例から得た多くの学びを改善活動に活かしながら、サークル全体のレベルアップを図っていきたいと思います。さらには今後はアプリ化にも挑戦し、改善活動を一層推進していきます。



出光興産株式会社北海道製油所
サポートサムライサークル

⑥トピックスー2

6-4.QCサークル活動（小集団改善活動）優良企業・事業所表彰

北海道住電精密株式会社様 受賞

本表彰はQCサークル誕生50周年を記念し企業組織の本社・工場・支店・営業所等におけるQCサークル活動（小集団活動）のさらなる発展を期して創設された賞です。

受賞のコメント（1月23日の札幌大会にて表彰を受けました）
名誉あるQCサークル活動優良企業・事業所表彰をご授与賜り、誠にありがとうございます。弊社では、初の受賞で社員一同大変喜んでおります。
QCサークル活動を通して改善の歩みを止めることなく続けてきた、弊社の底力と歴史が実ったと感じています。
今後も会社が一体となって石川馨氏の理念を基に、活動を発展させていく事を誓ってまいります。



受賞：北海道住電精密株式会社
取締役 伊藤 実 様

6-5. QCサークル推進 石川馨賞 幌清株式会社 石合 志伸様 受賞

本表彰はQCサークル活動推進者として、QCサークル活動の基本理念の実現に向け、社内外において積極的な推進活動に取り組み顕著な貢献をされ、かつ今後の活動を期待される推進者を表彰する目的で創設された賞です。

受賞のコメント（1月23日の札幌大会にて表彰を受けました）
この度は大変名誉あるQCサークル推進石川馨賞を賜り、誠にありがとうございます。サークル活動や社内推進担当、さらにQCサークル北海道支部幹事として社内外通しての活動に28年ほど携わりました。この度の受賞も多くの関係者の皆様のご支援の賜物だと感じております。今後も社会や組織の発展に貢献できる活動を継続していきます。

受賞：幌清株式会社
石合 志伸 様

6-6. 航空幕僚長感謝状 受贈 QCサークル北海道支部 世話人 犬塚 昌彦

航空自衛隊第2航空団（千歳基地）は、1993年よりQCサークル活動を開始し、その頃からQCサークル北海道支部との関係を構築してきました。1995年には賛助会社加入、2015年からは幹事会社としても活動を展開されています。その間、支部としては研修会へ講師派遣や大会での審査・講評など、隊員のレベル向上と活動活性化を長きにわたり支援してきました。特に2度のQCサークル全日本選抜大会への挑戦に際しては、「金賞」受賞へ導くなど、親身になっての活動の下支えを継続してきました。こうした長年の取り組みが評価され、2025年度に航空幕僚長感謝状を受贈しました。

受賞のコメント

この度、森田航空幕僚長より感謝状を贈呈いただき、大変光栄に存じます。感謝状は個人名（犬塚）で頂戴しましたが、活動支援にご尽力いただいたQCサークル北海道支部役員・幹事全員に対する評価であると受け止めています。今後も千歳基地および第2航空団の隊員の皆さまの果敢なる活動挑戦を大いに期待し、支援の活性化に努めてまいります。



航空幕僚長 空将 森田 雄博 様（右）
千歳基地2航空団部長 佐竹 正洋 様（左）
世話人 犬塚 昌彦 様（中央）



7 QCサークル北海道支部の主な活動

7-1. 大会（2025年度実績）

（1）発表内容及び表彰

| 項目 | 改善事例発表 | 運営事例発表(支部選抜) |
|------|---|--|
| 発表内容 | サークルが取り組んだ改善事例を、テーマリーダーが発表。(発表時間：15分/件) | サークルを成長させてきたあゆみ(活動歴)を、サークルリーダーが発表します。(18分/件) |
| 表彰 | ▽支部長賞 ①最優秀賞 ②優秀賞 ③優良賞 | ▽支部長賞 ①金賞…全日本選抜QCサークル大会に北海道代表として参加いただきます。 ②銀賞 ▽北海道知事賞 |
| 開催地 | 千歳、室蘭、札幌 | 改善事例発表大会と同時開催 |

（2）最優秀賞 受賞会社/サークル

| 大会名 | 改善事例発表 | 全日本選抜（支部選抜） JHSチャンピオン選抜（支部選抜） |
|---------------------|--|---|
| | 会社名/サークル名 | 会社名/サークル名 |
| 千歳大会 2025年7月18日 | トヨタ自動車(株)土別試験場 / デジタル トヨタ自動車北海道(株) / ノックス | (運営事例発表なし) |
| 室蘭大会 2025年10月17日 | (株)シーヴィテック北海道 / ブリッジ トヨタ自動車北海道(株) / Birth | |
| 札幌大会 2026年1月23日 | 日鉄ファーストテック(株) / SDボーイズ-1 (株)ダイナックス / Cuttingマン 済生会支部北海道済生会小樽病院 / 阿部ンジャーズ 航空自衛隊千歳基地基地業務群衛生隊 / コード・ルー | 社会医療法人製鉄記念室蘭病院 ギラギラサークル (JHSチャンピオン支部選抜) |

（3）特別講演

| 大会名 | 講師・演題 |
|---------------------|---|
| 千歳大会 2025年7月18日 | 講師：佐藤 敏郎氏（一般社団法人 Smart Supply Vision） 演題：3. 11を学びに変える |
| 室蘭大会 2025年10月17日 | 講師：杉本 正和氏（北海道ものづくり産業アドバイザー） 演題：北海道で20年そして、今思うこと |
| 札幌大会 2026年1月23日 | 講師：岩波 俊介氏（独立行政法人国立高等専門学校機構 苫小牧工業高等専門学校 教授） 演題：「昭和基地の1年」～第65次南極地域観測隊の生活と研究～ |



7-2. 研 修（2025年度実績）

（1）研修

| | QCサークルメンバー育成研修会 （集合研修） | QCサークルリーダー養成研修会 （集合研修） |
|-------|---|--|
| 日時・場所 | 2025年7月30日（水）9：30～16：00 千歳市民文化センター北ガス文化ホール | 2025年9月26日（金）10：00～17：00 千歳アルカディア・プラザ 1階 |
| 狙い | <ul style="list-style-type: none"> ・問題解決力とコミュニケーションを身につける ・改善活動を自ら実践できるメンバーを育成する ・自社と他社の違いを理解し他社の良い点を学ぶ | <ul style="list-style-type: none"> ・活動の進め方や問題解決の基本を習得する ・幅広い人脈を築くことができる ・他社との交流を通じ情報共有と相互啓発 |
| 講義 | <ul style="list-style-type: none"> ①QCサークル活動の基本と進め方 ②QCサークル体験学習 「コンセンサス(合意)ゲーム」 ③QC手法の使い方 グラフ・パレート図 | <ul style="list-style-type: none"> ①基本・手法講義 ②QCストーリー体験学習 「ジグソーパズルの完成を目指して」 ③班別発表 |
| 参加者の声 | <ul style="list-style-type: none"> ・基礎的な書き方・使い方を再認識でき後輩指導に活かしたい ・異なる意見をまとめて結論を出す難しさと重要性を実感した ・個人ではなく、メンバーとの意見を出し合って進めることが大事だと感じた | <ul style="list-style-type: none"> ・他社との交流や意見交換ができ有意義だった ・リーダーとして何をやるべきか明確になった ・職場で活かせる学びがあった ・グループ討議で他社の考えや状況を知り、学びになった |
| 実施風景 |  |  |

⑧ 地区活動～地域に密着した「地区」単位の活動を推進



広大な北海道では、地理的な事情から、支部主催のQCサークル大会や研修会だけでは各地域の多様な要望に十分応えることが困難であるのが実情です。



そのため「支部活動」に加えて、地域に密着したきめ細やかな「地区」単位での活動を、札幌・苫小牧・千歳、そして室蘭地区で推進して来ました。地区活動では「活動経験の少ない企業・団体サークルでも気軽に参加できるように」という考えのもとに行事を展開しています。

8-1. 室蘭地区（2025年度実績）

| | (1) QC初級手法研修会 | (2) ミニ発表交流会 |
|-------|---|--|
| 日時・場所 | 2025年8月22日・29日 日本製鉄(株)北日本製鉄所室蘭地区 本事務所3F講堂 | 2025年12月5日 日本製鉄(株)北日本製鉄所室蘭地区 本事務所3F講堂 |
| 参加者 | 企業11社 51名参加 | — |
| 狙い | <ul style="list-style-type: none"> ・体験学習方式で、実際にQC手法の使い方・活用しながら、理解を深める ・活動プロセスと手法のつながりを学ぶ | <ul style="list-style-type: none"> ・ミニ発表会を参画型（班ごとの討議）で行い、発表の良い点を見つける ・良い事例を徹底的に解説しながら、問題解決の技術を学ぶ |
| 講義 | ①オリエンテーション ②講義Ⅰ「問題解決型」の実施手順 ③講義Ⅱ「特性要因図」とは ⑤特性要因図作成演習 ⑥問題解決ステップ ⑦アンケート記入・閉会挨拶 | |
| 参加者の声 | <ul style="list-style-type: none"> ・問題点への考え方や、整理の仕方がわかり仕事に活かしていこうと思いました ・問題を漠然ととらえず多くの問題点を上げる事で具体的な観点で見ようと思いました | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> 今年度の開催を中止いたしました </div> |
| |  | |

8-2. 札幌・苫小牧・千歳地区（2025年度実績）

| | | |
|-------|---|--|
| | (1) 管理者・インストラクター研修会 | (2) 管理者・推進者交流会 |
| 日時・場所 | 2025年7月4日（金）9：00～17：00 札幌大学 学生立志テラスS-wing | 2025年11月14日（金）13：00～17：00 札幌市産業振興センター |
| 参加者 | 企業10社 16名参加 | 企業5社 10名参加 + 学生参加 2名 |
| 狙い | <ul style="list-style-type: none"> ・ 自社QCサークルの強みと弱みを理解する ・ 指導者同士で意見交換し、実践演習でレベルアップを図る ・ 少人数での対話を通して相互理解を深め、新たな気づきをえる | <ul style="list-style-type: none"> ・ 「メンバーをその気にさせる工夫」をテーマにペルソナ法で課題を共有する ・ 実践的な支援のヒントを学ぶ ・ 自社での取り組む実行計画を立て、具体的な支援活動につなげる |
| 講義 | <ol style="list-style-type: none"> ①QCサークル活動とは ②QCサークル活動のねらい・うれしさ ③サークルレベル把握 ④問題解決ステップ ⑤アドバイスのポイント ⑥実践アドバイス演習 | <ol style="list-style-type: none"> ①管理者・推進者の役割 ②ディスカッション 課題共有・アイデア発想 ③グループ報告 ④アクションプラン作成 |
| 参加者の声 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 各社の共通の悩みを共有でき、有意義な意見交換となった。今後の指導に活かしたい ・ 新たな視点を得られ参考になった。管理者の姿勢から、自分にもまだできると感じたと感じた | <ul style="list-style-type: none"> ・ 他の企業の方々が、QCサークル活動をする上で、やる気を出させる工夫や事例を知ることができた ・ 他の支援者の悩みや苦労している点が聞け、自社の悩みも聞いてもらえた |
| |  |  |

| | | |
|----|---|---|
| | (3) オンデマンド教材 | |
| | 2024年度 | 2025年度 |
| 狙い | QCサークル北海道支部のホームページにアップして、賛助会社様へ社内研修やサークル会合で活用できるオンデマンド動画教材の提供 | |
| 動画 | <ol style="list-style-type: none"> ①グラフ ②チェックシート ③パレート図 ④特性要因図 ⑤ヒストグラム ⑥散布図 ⑦管理図  | <ol style="list-style-type: none"> ①系統図 ②マトリックス図 ③QCストーリーとは ④問題解決型QCストーリー ⑤課題達成型QCストーリー ⑥施策実行型QCストーリー  |
| 視聴 | 2024年度の作成教材は、ホームページのVODオンデマンド視聴から見る事が出来ます。 | |

⑨QCサークル北海道支部ホームページのご紹介

QCサークル北海道支部のホームページには、大会・研修会の案内やオンデマンド教材など、役立つ情報を掲載しています。

ぜひこの機会に、会員登録し（無料）社内教育などにご活用ください。

| | |
|-----|---|
| URL | https://qc-members.jp/hokkaido |
|-----|---|



ホームページQRコード

※初めての方は、入会案内より会員登録をお願いします

北のいぶき公開

EVENT REPORT VOD POLICY **ENTRY** NEWS JUSE FORUM LOGIN
 行事予定 結果・報告 オンデマンド視聴 活動方針 入会案内 事務局からのお知らせ 本部からのお知らせ 情報・ファイル共有 ログイン

HOKKAIDO

賛助会員募集中 QC活動で人材育成！
 「広げよう笑顔の輪 ～QCサークルで明るい未来へ！」

QCサークル活動とは 小集団改善活動

関連リンク

※オンデマンド視聴方法(無料でご覧いただけます)

EVENT REPORT **VOD** POLICY ENTRY NEWS JUSE FORUM LOGIN
 行事予定 結果・報告 オンデマンド視聴 活動方針 入会案内 事務局からのお知らせ 本部からのお知らせ 情報・ファイル共有 ログイン

手順1 「VODオンデマンド視聴」をクリック

手順2 視聴したい動画をクリック

「VODオンデマンド視聴」は、「支部・地区会員」限定のサービスです。

会員の方は、各支部・地区のページから会員登録していただきID、PWを取得後に視聴申込をしてください。有料コンテンツを視聴いただく場合は、申込後に請求書をメール添付で配信します。一部のコンテンツは、視聴を当該地区の会員に限定しています。

| 北海道支部 | 行事項名 | 登録組織 | 視聴料金 | 視聴制限 |
|-------|-------------------------------|-------------|------|------|
| | QCC北海道支部 QC七つ道具勉強会(クラブ) デスト投稿 | QCサークル北海道支部 | 無料 | 支部限定 |

品質月間 11/1 ▶ 30

QCサークル 北海道支部

EVENT REPORT VOD POLICY ENTRY NEWS

TOP > オンデマンド視聴 > QC七つ道具勉強会

VOD 支部行事動画の オンデマンド視聴

[動画の詳細情報]

QC七つ道具勉強会 ⑤: ヒストグラム

QCサークル北海道支部

QC七つ道具勉強会 (ヒストグラム) の視聴を行います。

動画の再生に必要とする環境やデバイスについて、PDFファイルが必要なものがあります。以下のリンクよりお申し込みください。

ヒストグラム (ヒストグラム) 解答用紙.pdf
ヒストグラム (ヒストグラム) 答え.pdf

ご登録のメールアドレスに「Yama」アンテナカードがお届けいたします。

パソコンからのアクセスURL

手順3

動画が開かない時は、先に「会員ID・PW」を入力、または、登録をお願いします

QCサークル活動とは 小集団改善活動

関連リンク

品質月間 11/1・30

クオリティフォーラム (品質経営研究会主催)

QCS

日本品質奨励賞

品質経営研究会

FRONTLINE

QCサークル

会員ID・PWを入力して 視聴申込ページへ移動する

QCサークル 北海道支部

EVENT REPORT VOD POLICY ENTRY

TOP > オンデマンド視聴 > QC七つ道具勉強会

VOD 支部行事動画の お申し込み

申込動画名 QC七つ道具勉強会 ⑤: 管理画

お申し込み情報

参加人数 ★
半角数値で入力してください

PDF発行先 部署名

入力確認画面へ

手順4

視聴の参加人数をご記入下さい

QCサークル活動とは 小集団改善活動

関連リンク

品質月間 11/1・30

クオリティフォーラム (品質経営研究会主催)

QCS

日本品質奨励賞

品質経営研究会

FRONTLINE

QCサークル

QCサークル 北海道支部

EVENT REPORT VOD POLICY ENTRY NEWS JUSE FORUM MYPAGE

TOP > オンデマンド視聴 > QCC北海道支部 QC七つ道具勉強会 (グラフ) テスト投稿

VOD 支部行事動画の オンデマンド視聴

[動画の詳細情報]

QCC北海道支部 QC七つ道具勉強会 (グラフ) テスト投稿

北海道支部 QC七つ道具勉強会 (詳細:グラフ) (テスト投稿)

QCサークル北海道支部

QC七つ道具勉強会 グラフ

提供組織 QCサークル北海道支部

手順5

画面が出たらご視聴ください

QCサークル活動とは 小集団改善活動

関連リンク

品質月間 11/1・30

クオリティフォーラム (品質経営研究会主催)

QCS

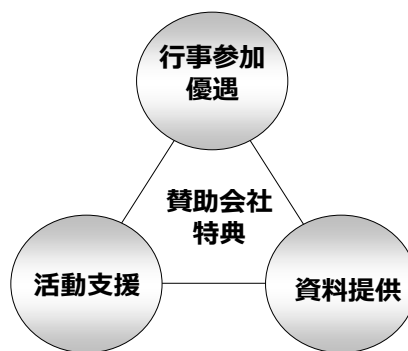
※登録後、エラーが出た場合は、戻るをすると視聴できるようになります

⑩ 賛助会社加入のお勧め

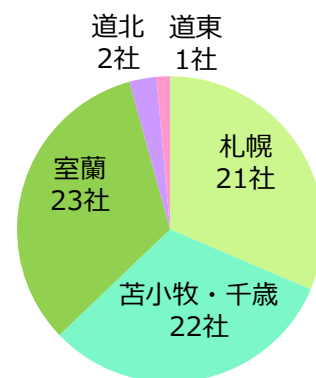
10-1. 賛助会社制度

QCサークル北海道支部活動の趣旨に賛同いただく企業・団体を対象に、支部主催の行事参加への優遇や活動支援・資料提供などを内容とする「賛助会社制度」を設けています。

加入いただいている賛助会社は、道央圏をはじめ、道北・道東地区など、北海道各地に所在しています。



賛助会社の特典



賛助会社～地区

10-2. 賛助会社の特典

| | 項目 | 内容 | 補足 | 申込先 |
|------|--------------------|--|-------------|---------------|
| 行事参加 | (1) 支部行事開催案内 | 支部主催のQCサークル大会・研修会の開催案をお届けします。 | 年5～6回 | 各行事実行委員長会社 |
| | (2) 支部大会 招待 | QCサークル大会に、各社1名をご招待します。 | 年3回 無料 | |
| | (3) 行事参加費割引 | 大会／研修会とも、賛助会社の参加費は割引価格に設定しています。 | 約10%割引 | |
| | (4) 地区行事開催案内 | QCサークルミニ発表会・地区研修会の開催案内をお届けします。 | 年2～3回 | |
| 資料提供 | (5) QCサークル情報誌の送付 | 「QCサークル誌」((一財)日本科学技術連盟発行)をお届けします。 すべての賛助会社に送付いたします。 | 毎月1部 無料 | 手続き必要なし |
| | (6) QCサークル大会要旨集の送付 | 大会要旨集(体験事例発表のダイジェスト)をご要望によりお届けします。 | 無料 電話連絡可 | 支部事務局 |
| 活動支援 | (7) 講師の派遣 (『出前研修』) | QCサークル活動導入・活性化をサポート (導入助言、講義、発表会審査・講評支援等) | 次ページに記載 | 支部事務局 |
| | (8) 相談対応 | QCサークル活動や問題解決に関するご質問・ご相談をお待ちしています。 | 随時受付 | 支部事務局 支部幹事 |
| | (9) 教材貸出し | 社内研修やサークル会合で活用できるビデオ等の教材の貸し出しを行っています。 | 無料 | 支部事務局 |

10-3. 賛助会社－加入方法

| | 内容 | 補足 | 時期 | 申込先 |
|-----------|-------------------------------------|-----------------------------------|-------------|-------|
| (1) 加入手続き | 加入申込書に、必要事項(事業内容・社内活動等)を記入後、提出ください。 | 加入申込書は事務局へご請求ください。 | 随時受付 | 支部事務局 |
| (2) 加入更新 | 活動年度末に、更新手続きを行っていただきます。 | 更新手続きのご案内を、事務局よりさしあげます。 | 毎年1月～2月 | |
| (3) 会費 | 年会費：14,000円 入会金：無料 | 通信費・資料手配・出前研修費用等の諸経費に充当させていただきます。 | 加入時並びに年度更新時 | |

11 『出前研修』(講師派遣)による社内活動の支援

11-1. 出前研修の内容

QCサークル活動の導入・活性化に向けた体制・仕組み構築、知識・スキル習得などのため講師を派遣し、次のような支援をいたします。



- (1) 推進体制づくりへの助言
- (2) 活動の進め方への助言
- (3) 講義・演習の実施（貴社実情に応じたカリキュラムをご提案）
- (4) 社内発表会の講評・審査の実施方法の助言

11-2. 出前研修の活動支援実施回数・時間・費用・申込方法

- (1) 対象 : 会員会社（賛助会社・幹事会社）
- (2) 回数・時間 : 最大4回/年（4時間以内/回）
※各社様のQCサークル活動の状況に応じ支援内容は異なります。
詳しくは支部事務局までお問合せください。
- (3) 費用 : 原則、いただきません（実施内容により実費が発生する場合は別途ご相談）
- (4) 講師 : （一財）日本科学技術連盟認定のQCサークル上級指導士及び指導士
（幹事会社各社で活躍するQCサークル活動の管理者・推進者がお伺いする場合がございます。）
- (5) 申込み方法 : 「出前研修 申込み・受付表」を提出
（帳票の請求、提出とも2026年度事務局までお気軽にご連絡下さい）

11-3. 出前研修活用実例

2025年度は、10社28回出前研修を行いました

| | | |
|---------|--|---|
| 事例 1 | <p>▽活動開始6年目の会員様の例（製造業）</p> <ul style="list-style-type: none">・目的・ねらい：発表会の講評で、メンバーのモチベーションアップ。責任者・アドバイザーへのサークルへの関わり方、指導の仕方の講義によりサークルのレベルアップを図る・実施内容 : 社内QCサークル発表会（審査・講評） : 管理者・アドバイザーへの講義・演習 ※支部講師2名派遣・研修参加者 : 40名（幹部・リーダー・メンバーが参加）・時間・回数 : 4時間×2回 |  |
| 事例 2 | <p>▽活動開始3年目の会員様の例（医療関係）</p> <ul style="list-style-type: none">・目的・ねらい：改善の考え方や活動の基本についての講義 昨年に引き続き、QC手法の基本習得を図る・実施内容 : 講義+演習（要因解析、対策立案等） 院内QCサークル発表会（審査・講評） ※支部講師3名派遣・研修参加者 : 20名（リーダー・メンバー層が参加）・時間・回数 : 2時間×4回 |  |

⑫2026年度行事予定

12-1. 大会（2026年度予定）

| | | | |
|-------|------------------------------------|------------------------|-----------------------------------|
| 大会名 | 第6731回 千歳大会 (改善事例・運営事例) | 第6745回 苫小牧大会 (改善事例) | 第6781回 札幌大会 (改善事例・JHSチャンピオン選抜) |
| 開催予定日 | 2026年7月24日（金） | 2026年10月9日（金） | 2027年1月22日（金） |
| 開催会場 | 千歳市民文化センター 北ガス文化ホール | 苫小牧市民文化ホール | 札幌コンベンションセンター |
| 参加費 | 5,300円/名（賛助会社・幹事会社） 5,800円/名（一般会社） | | |

※2026年度 フレッシュサークル部門新設予定です

12-2. 研修（2026年度予定）支部・地区

| | 北海道支部 | | |
|----------|--|--|--|
| | QCサークルメンバー育成研修 (集合研修) | QCサークルリーダー養成研修 (集合研修) | 管理者・推進者研修会 (集合研修) |
| 日時 場所 | 2026年6月5日予定 場所：千歳アルカディア・プラザ | 2026年9月18日予定 場所：千歳アルカディア・プラザ | 詳細検討中 |
| 狙い | <ul style="list-style-type: none"> ・QC的な考え方と問題解決の基本を身につける ・班別の実践を通じて改善活動を進める力を養う | <ul style="list-style-type: none"> ・「活動の進め方」や「問題解決の手順」の基本の習得 ・他社との交流を通じ相互啓発を図ります | <ul style="list-style-type: none"> ・課題共有を通じて実践的なヒントを得る ・自社での具体的な活動支援へとつなげる |
| 講義 | ①QCサークル活動の基本と進め方 ②QCサークル体験学習 「コンセンサス(合意)ゲーム」 ③QC手法の使い方 グラフ・パレート図 | ①基本・手法講義 ②QCストーリー体験学習 「ジグソーパズルの完成を目指して」 ③発表に役立つ体験学習 | 未定 |
| 参加費 | 5,000円/名(賛助会社・幹事会社) 5,500円/名(一般会社) | 5,000円/名(賛助会社・幹事会社) 5,500円/名(一般会社) | 未定 |

| | 札幌・苫小牧・千歳地区 | | 室蘭地区 | |
|------|---|--|---|--|
| | 地区手法研修会 | 形式にとらわれない 発表会/交流会 | QC初級手法研修会 | ミニ発表交流会 |
| 開催予定 | 2026年7月 場所：調整中 | 2026年8月 場所：ダイナックス | 2026年8月 場所：未定 | 2026年12月 場所：未定 |
| 狙い | <ul style="list-style-type: none"> ・職場の問題解決の考え方や手順、基礎的なQC手法を学ぶ | <ul style="list-style-type: none"> ・QCストーリーにこだわらない積極的な発表を目指す ・参加者同士の勉強や交流の場とする | <ul style="list-style-type: none"> ・体験学習を通じQC手法の理解を深める ・活動プロセスとQC手法のつながりを学ぶ | <ul style="list-style-type: none"> ・参画型のミニ発表会を実施 ・良い事例の解説を通じて問題解決技術を習得する |

⑬ 賛助会社一覧(2026年2月現在)

| 地区 | 会社名 ※ 地区別・50音順 | 地区 | 会社名 ※ 地区別・50音順 | 地区 | 会社名 ※ 地区別・50音順 |
|----------------|--------------------------------------|-------------|---------------------|----------|------------------------------|
| 札幌地区 | 1 株式会社魚国総本社 北海道支社 | 室蘭地区 | 24 株式会社アイシン 登別事業所 | 苫小牧・千歳地区 | 47 阿部商事株式会社 |
| | 2 エア・ウォーター物流株式会社 食品物流本部第1事業部 | | 25 株式会社栗林商会 棒線物流事業部 | | 48 石上車輛株式会社 恵庭工場 |
| | 3 株式会社エコミック | | 26 社会福祉法人 黒松内つくし園 | | 49 いすゞエンジン製造北海道株式会社 |
| | 4 NITファイナンス株式会社 ビリング事業本部 北海道総合料金センター | | 27 株式会社坂田組 | | 50 株式会社いすゞ北海道試験場 |
| | 5 社会福祉法人恩賜財団済生会支部 北海道済生会小樽病院 | | 28 陣上工業株式会社 | | 51 株式会社イワクラ |
| | 6 有限会社喜久一 | | 29 新和産業株式会社 | | 52 医療法人王子総合病院 |
| | 7 京浜精密工業株式会社 | | 30 株式会社サガテック 室蘭支店 | | 53 岡谷鋼機北海道株式会社 |
| | 8 生活協同組合コープさっぽろ | | 31 社会医療法人製鉄記念室蘭病院 | | 54 北部航空警戒管制団 北海道地区 |
| | 9 医療法人社団五風会 さっぽろ香雪病院 | | 32 第一金属株式会社 | | 55 合同容器株式会社 |
| | 10 札幌交通機械株式会社 | | 33 大同電設株式会社 室蘭支店 | | 56 株式会社三英社製作所 北海道事業所 |
| | 11 株式会社産鋼スチール | | 34 特殊電極株式会社 北海道営業所 | | 57 清水鋼鐵株式会社 苫小牧製鋼所 |
| | 12 シダックスコントラクトフードサービス株式会社 | | 35 日鉄ゼメント株式会社 | | 58 新酸素化学株式会社 |
| | 13 島津電設株式会社 | | 36 日鉄ビジネスサービス室蘭株式会社 | | 59 新明工業株式会社 北海道工場 |
| | 14 株式会社土谷製作所 | | 37 日本スピング株式会社 室蘭事業所 | | 60 玉造株式会社 |
| | 15 日本貨物鉄道株式会社 北海道支社 | | 38 日本製鋼所M&E株式会社 | | 61 豊通スメルティングテクノロジー株式会社 北海道工場 |
| | 16 株式会社光合金製作所 | | 39 濱野鋼業株式会社 | | 62 株式会社中山製鋼所 苫小牧工場 |
| | 17 DMG MORI Digital株式会社 | | 40 富士印刷株式会社 | | 63 日軽松尾株式会社 苫小牧工場 |
| | 18 ピーエス工業株式会社 札幌工場 | | 41 社会医療法人母恋 日鋼記念病院 | | 64 フジッコ株式会社 北海道工場 |
| | 19 日鉄鋼板株式会社 北海道製造所 | | 42 三菱製鋼室蘭特殊鋼株式会社 | | 65 不二電子工業株式会社 |
| | 20 有楽製菓株式会社 札幌工場 | | 43 日鉄SGワイヤ株式会社 | | 66 エア・ウォーター産業・医療ガス株式会社 千歳営業所 |
| | 21 中北薬品株式会社 | | 44 株式会社むろらん東郷 | | 67 松江エンジニアリング株式会社 |
| 道北地区 | 22 佐藤鑄工株式会社 | 45 株式会社モノリス | 68 ミツミ電機株式会社 千歳事業所 | 道東 | 69 日農機製工株式会社 |
| 23 トルク精密工業株式会社 | 46 吉川工業株式会社 室蘭支店 | | | | |

⑭ 幹事会社(2026年度)

| | |
|-----------------------|--------------------------|
| 1 学校法人札幌大学 (札幌) | 10 (株)シーヴィテック北海道 (苫小牧) |
| 2 トヨタ自動車(株)土別試験場 (土別) | 11 幌清(株) (室蘭) |
| 3 北海道住電精密(株) (奈井江) | 12 産業振興(株)北日本事業所 (室蘭) |
| 4 (株)ダイナックス (千歳) | 13 (株)テツゲン室蘭支店 (室蘭) |
| 5 (株)デンソー北海道 (千歳) | 14 日鉄テクノロジー(株)室蘭事業所 (室蘭) |
| 6 アイシン北海道(株) (苫小牧) | 15 日鉄テックスエンジ(株)室蘭支店 (室蘭) |
| 7 出光興産(株)北海道製油所 (苫小牧) | 16 日鉄ファーストテック(株) (室蘭) |
| 8 (株)三五北海道 (苫小牧) | 17 日本製鉄(株)北日本製鉄所 (室蘭) |
| 9 トヨタ自動車北海道(株) (苫小牧) | 18 大和工業(株)室蘭事業所 (室蘭) |

札幌・苫小牧・千歳地区代表幹事会社：(株)ダイナックス

室蘭地区代表幹事会社：幌清(株)

⑮ 支部役員(2026年度)

| | | |
|------|----------|--------------------------------|
| 支部長 | ： 桧垣 周司 | トヨタ自動車北海道(株) 取締役 |
| 副支部長 | ： 道券 克裕 | (株)ダイナックス 管理本部 副本部長 |
| 顧問 | ： 川合 智士 | (株)ダイナックス |
| 顧問 | ： 杉本 正和 | 北海道ものづくり産業アドバイザー (元(株)デンソー北海道) |
| 顧問 | ： 今井 光明 | トヨタ自動車北海道(株) |
| 顧問 | ： 百成 睦 | 日鉄ファーストテック(株) |
| 顧問 | ： 吉岡 隆史 | 日本製鉄(株) 北日本製鉄所 |
| 顧問 | ： 内田 仁士 | (株)デンソー北海道 |
| 相談役 | ： 犬塚 昌彦 | QCサークル北海道支部 |
| 世話人 | ： 中山 健一郎 | 学校法人札幌大学 |
| 副世話人 | ： 中西 玄一 | QCサークル北海道支部 |
| 副世話人 | ： 中野 純一 | 公益財団法人道央産業振興財団 |
| 副世話人 | ： 加家壁 弘志 | QCサークル北海道支部 (元(株)デンソー北海道) |
| 副世話人 | ： 藤根 由美子 | (株)ダイナックス 管理本部 人事総務部 未来塾 |
| 副世話人 | ： 関 隆一 | 日本製鉄(株)北日本製鉄所 生産技術部 |
| 幹事長 | ： 谷 英樹 | トヨタ自動車北海道(株) TPS推進部 QC・創意くふうG |
| 副幹事長 | ： 遠藤 俊介 | (株)ダイナックス 管理本部 人事総務部 未来塾 |

会員企業募集中



QCサークル活動で人材育成!

QCサークル北海道支部 広報誌「北のいぶき」

発行/QCサークル北海道支部（2026年2月）

企画・編集/QCサークル北海道支部 広報委員会

《お問合せ先》

2026年度事務局 <2026年3月～2027年2月>

トヨタ自動車北海道株式会社 E-Mail : tmh_qc@tmh.co.jp

| | | |
|-------|---------------------|-------------------------------|
| 谷 英樹 | TEL : 080-5597-9288 | E-Mail : h_tani@tmh.co.jp |
| 中川 佳希 | TEL : 070-7400-9324 | E-Mail : y_nakagawa@tmh.co.jp |
| 本間 潔 | TEL : 080-5945-1363 | E-Mail : k_honma@tmh.co.jp |
| 伊藤 恵理 | TEL : 080-6590-8386 | E-Mail : e_ito@tmh.co.jp |

QCサークル北海道支部 ホームページ

<http://www.juse.jp/qcc/hokkaido/>